



当識と**素材**を取り戻すための

自主ゼミ 2019 vol.1

2019年4月から「見当識と素材を取り戻すための自主ゼミ」再開します！

*「見当識」⇒ 時間や場所など今自分がおかれている現実をきちんと把握すること。(広辞苑)



「弱い派」と考える

〈弱さ〉の意味

贅沢貧乏

ゲスト **山田 由梨**

(贅沢貧乏主宰・劇作家・演出家・俳優)

私たちは現在どこにいるのでしょうか？どこから来て、どこへ行こうとしているのでしょうか？様々な言葉が飛び交い、何が真実で何が虚偽なのかわからなくなっている現代、私たちは誰もが自分自身を見失っているのではないのでしょうか。2019年度春の自主ゼミは、演劇ジャーナリストの徳永京子さんが「弱い派」と名付けた演劇に焦点を当て、毎回「弱い派」からゲストをお招きし、桃山商事の清田代表と雑談しながら、現代における「弱さ」の意味を考えます。新たな人間関係を構築するための視座を探ることで、見当識を取り戻せればと願っています。**4月のゲスト**は、「贅沢貧乏」の主宰、**山田由梨さん**です。ポップな作風ながら、贅沢貧乏の作品には常に社会から切り捨てられてしまう弱者への優しい眼差しがあります。今年2月の『わかるうとはおもっているけど』はジェンダーをめぐる男女のすれ違いを生々しく描き出した傑作でした。最近では中国での活動なども注目されている山田さんに「弱さ」のあれこれを伺ってみます。

 **4月23日(火) 19:00 – 21:00** くらい

早稲田大学戸山キャンパス 33-232 教室

予習の時間 2016年に江東区北砂のアパートの一室で上演された贅沢貧乏の『ハイキュー』の映像を見ます。

4月16日(火) 19:00から 33-232教室 どなたでも参加自由！演劇好き必見！

どなたでも！聴講自由！途中参加あり！ 文芸ジャーナリズム論系・水谷ゼミ主催

見当識と素材を取り戻すための

自主ゼミ 2019年度 予定

「弱いい派」と考える 〈弱さ〉の意味

第1回 4月23日(火) 19:00 ~ 21:00 くらい

ゲスト 山田 由梨 (贅沢貧乏・主宰、劇作家、演出家、俳優)

☆ 第1回目のための予習 4月16日(火) 19:00 ~
贅沢貧乏の作品『ハワイユウ』(2016)の映像をみます。

第2回 5月28日(火) 19:00 ~ 21:00 くらい

ゲスト 池田 亮 (ゆうめい・代表、脚本家・劇作家・演出家・美術家・俳優)

☆ 第2回目のための予習 5月21日(火) 19:00 ~
ゆうめいの作品『弟兄』(2017)の映像をみます。

第3回 6月25日(火) 19:00 ~ 21:00 くらい

ゲスト 中島 梓織 (いいへんじ・主宰、劇作家、演出家、歌人、詩人、俳優)

☆ 第3回のための予習 6月18日(火) 19:00 ~
いいへんじの作品『夏眠』『過眠』(2018)
☆ オリジナル・キャストによるリーディング? (予定)

第4回 7月23日(火) 19:00 ~ 21:00 くらい

ゲスト 徳永 京子 (演劇ジャーナリスト、「弱いい派」の名付け親)

◎場所はすべて 早稲田大学戸山キャンパス 33号館2階 232教室

☆「弱いい派」とは …その物語の中心にいる人々の社会的な立場は弱い。でも「それが何か?」と言っている。「弱くて結構、弱くていいよ」という、逆転から来る物語性。開き直りではなく、負け惜しみでもない、平らかな場所からの言葉。それらの傾向を持つ作品を私は「弱いい派」と名付けることにした。……「弱いい派」のつくり手たちは「弱い人を守ろう」「あの事件、事故を忘れないようにしましょう」とは言わない。「弱くてもいいでしょ?」と聞く。その問いは、これからもう少し増えていき、上手くすれば、世の中の鈍感に少しだけ揺さぶりをかける。何しろ世間の基準ではメジャーではない演劇だ。数で言えばそう大きな影響力はない。でもそれこそが、2018年末の今、演劇で最も重要な発信ではないかと思うし、「少しだけ」が少しでも増えていけばいいなと願っている。

(徳永京子、「震災、やまゆり園、〈弱いい派〉」、『現代詩手帖』2018/11月号より)